

あるがまま

～白鳥通信～
令和5年7月号

グループホーム白鳥の里 基本理念

家庭的な環境と地域住民との交流の下で

1. 入居者一人ひとりが自分の役割・出番を発揮できる場をつくれます。
2. 入居者が自分の事は自分で自己決定できるように支援します。
3. 入居者が地域の一員として地域活動に参加し地域住民と交流できるように努めます。

職員一人ひとりが入居者のあるがままを受け止め、学び、そして共に支え合い生活していきます。



6月の行事ちまき作り

6月5日にちまき作りを行いました。「昔よく作った」「初めて作る」という声や「葉っぱは十字に置いて…」と慣れた手つきで作られる方もいました。

職員の手作りエプロンをつけて作業をされましたが「可愛いね」と好評でした。

皆さんで作ったちまきは、おやつ時間に美味しく頂きました。



記念写真



散髪

久しぶりに散髪がありました。長くなった髪を切られ「すっきりした」と喜んでおられました。



運営推進会議

4、5月の事業報告・活動報告を行いました。意見交換では災害発生時のご質問を受け、非常電源は中海クリニック本館にあり3・4時間電気が供給されるが、グループホームには非常電源は通っていない事また原発事故に関しては30km圏外の施設と契約し、非常時の入所者受け入れの取り決めをしていることを報告しました。また、彦名集会所は栗嶋神社の崖があり、避難場所として使えない為、厚生会を避難場所にしてもらえたら有り難いとの要望も聞かれました。その他、4月の感染対策研修の内容についてもご質問いただき、実際に厚生会の一部署でコロナ感染が拡大した際の対応やそこからの学びについてお伝えしました。今回もご参加の皆様より様々なご意見を伺う事ができました。お忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございました。



6月の作品



～お誕生日おめでとうございます～



いつまでもお元気で★